

アイリスLetter



2015年12月19日発行
第8号
広島女学院中学高等学校

保護者の皆様へ

朝日新聞に大阪の八尾北高校・家庭科の南野忠晴（56）先生が紹介されていました。英語の先生だった彼は、学校で落ち着きがなかったりイライラして勉強などに集中できないという生徒と向き合う中で、問題は日常生活が整っていない事にあるのではないかと考えます。これを切実に考えた南野先生は免許を取り直し、家庭科の先生として新たに教壇に立ちました。それまでの専門を捨てて新たな道に進むのは大きな決断だったでしょう。毎年1年生にアンケートを取り、自分の部屋の掃除、食事を作ること等について質問する中で、何が自分で出来・何を親に頼っているかを気付かせ、「自分の事を他人任せにして、その人の機嫌が悪くなったら自分の生活の快適さが失われる。人生を他人に振り回されなくなかったら自立を身につけた方がええよ。（大阪弁）」と語りかけるそうです。「家事は自分でコントロールできる世界。料理をし部屋を片付けるのは、現実の手応えを感じられる。家事をすることで心が落ち着くと思うんです。」とも語っておられます。人間には様々な営みがありますが、そこには何らかのベースになるものが存在しています。勉学を本当の意味で充実させるには生活の確立・自立は欠かせないベースです。毎年2学期には大学の指定校推薦を希望する高3の生徒達と校長面接を行います。県外の大学を目指す生徒達とその時確認するのは、目指す大学での学業への姿勢と同時に、家庭を離れて一人暮らしをする「生活への意識」があり、またその技術が備わっているかということです。そうしたことの学びは家庭が中心となります。普段から、休みの日には料理を手伝ったり、部屋の整理をするなどの事が少しずつ出来ているのが理想的ですが、そうでない場合でも長期の休み（冬休み）をチャンスとして、子どもたちにそうした役割を担ってもらい、楽しく身に付けていく事ができると良いと思います。高校を卒業すれば、現在の家庭生活に終止符を打つことになる生徒は多くいます。中高のうちに自立のための大切な機会を逃さないようにしたいものです。生活をしっかりコントロールできている人の生き様には落ち着いて充実した雰囲気がありますし、それはまたその人の周囲の人々にも良い影響を与え、良い環境を創り出すことが出来るように思います。

さてクリスマスの間近に控え、街は楽しく華やいだ雰囲気で賑わっています。その喜びの中で、神みずからが地に降って私たちと世の痛みを共に負われるという、本来の意味を共に考えながらすごしたいと思い、女学院ではクリスマス行事を行っています。広島女学院クリスマス（12/19（土）18：00～）、メサイア演奏会（12/23（水）17：30～）は一般の方々と共有する機会ですので皆様もどうぞご参加ください。

今年もたくさんのご協力をありがとうございました。良いクリスマスと新年をお迎えください。

聖書の言葉

「彼女は力と気品を身に付け、ほほえみながら後の日を待つ。彼女は口を開いて知恵深く語り、その舌には恵みの教えがある。彼女は家族の様子をよく見はり、怠惰のパンを食べない。」

箴言 31 章 25～27 節
(校長)

第 38 回 高校英語スピーチ&

プレゼンテーションコンテスト

高1・高2によるコンテストは今年で第38回を迎えました。行事が多く、準備期間が短いなか、どの生徒もぎりぎりまで入念に準備し、素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。自分の経験や意見を堂々と語り、聴衆側の生徒もとてもよく聞き、反応していました。高1のスピーチは幅広いトピックを表現力豊かに発表しました。高2はパワーポイントを使ったプレゼンテーションを行いました。ゲスト審査員のピーター・ゴールズベリー氏（元広島大学名誉教授）からは、「年々質が上がっている。来年にまた期待したい。」とスピーチ、プレゼンテーションともに絶賛していただきました。

司会、音響、照明もすべて生徒の手で運営し、聴衆生徒も一体となって、生徒全員で支え、作り上げるコンテストとなりました。

出場生徒、審査結果は以下のとおりです。

【高2】

- O・M (2-A) Thinking about
Environmental Issues
T・Y (2-B) Robots and Humans
N・H (2-C)

Mathematics Is an Unsung Hero・・・

Best Overall Presentation (最優秀賞)

- K・R (2-D) Truth
A・M (2-E) One Lifestyle or Another

【高1】

- I・R (1-A) Girls' School
M・H (1-B) Real Peace・・・
Best Overall Speech (最優秀賞)
N・C (1-C) Material
I・H (1-D) Japanese Sweets
A・M (1-E) Important Things to Learn in
Australia
(英語科)

父親母親教室

今回の父親母親教室には加藤りつこさん、奥野勝利さんをお迎えしました。

広島市に在住する加藤さんは一人息子、貴光さんとの関わりの中でのご自身の人生について語っていただきました。

仕事と子育て・親の介護が重なる中で、我が子と適切な関わりを持つことの難しさ。思春期になり意思の疎通がうまく取れなくなり、不安定な息子にひたすら弁当作りで気持ちを伝え続けた年月。やがて、関係が回復し、失われた年月を取り戻すかのように国際社会への貢献を目指して大学進学に挑戦した姿。進学先の神戸での震災による突然の死。喪失感と募る悲しみの中で、自分を取り戻せない苦しみから立ち直らせてくれた老いた加藤さんの母親の愛…。貴光さんが残してくれた母への感謝の手紙の言葉に奥野さんが曲を付けたことがきっかけとなって、今加藤さんは奥野さんと二人で、語りと音楽を通して様々な年代の方々に生きることの素晴らしさを伝えておられます。この日は大変感動的な講演会となりました。お世話くださった役員の皆様に感謝いたします。

(校長)


感謝状をいただきました

7月30日から8月5日にかけて第23回世界スカウトジャンボリーが山口のきらら浜を主会場として開催されました。その一環として、155の国と地域から集まった約34,000人が広島の平和公園を訪れ平和学習を行ったのですが、このプログラムに本校からのべ188人の生徒がボランティアスタッフとして参加いたしました。たくさんの生徒のみなさんが意欲的に参加してくれたこともあって、ボーイスカウト日本連盟より感謝状をいただきましたので、ここに報告いたします。



(GEC)

保健室だより (8)

広島県では現在、感染性胃腸炎警報が発令されています。感染性胃腸炎とは、冬季に流行のピークがみられ、嘔吐や下痢が主な症状です。ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルス、細菌によって引き起こされます。感染予防の最も有効な対策は手洗いです。トイレの後、食事の前、感染性胃腸炎にかかった人の便や吐物を処理した後は、石けんで手指をしっかりと洗浄し、清潔なタオル又はペーパータオルで拭きましょう。

2学期が終わり、学年も残すところ1学期となりました。寒さが増し、生活リズムが乱れがちな長期休みですが、手洗い・うがい、栄養バランスの取れた食事、睡眠時間を十分に確保し、身体に気をつけて過ごしてください。

日頃とりにくい家族との時間を大切に、体調管理を十分に行い、3学期には元気でおいしましょう。

(保健室)

心の健康 (8)

学校でも家庭でも今年のまとめの用事がたくさん残っていて、年末までにあれもしておこう、これもしておかなくては、と忙しい雰囲気になり、ストレスフルになります。年末年始は忙しさからくるストレスの解消に特に心がけましょう。

ストレスと食生活は深いかわりがあります。食生活が乱れていませんか。三食をバランスのいい献立で、規則正しい時間に摂ることが大切です。食事は時間をかけて味わいましょう。また、味覚だけでなく、視覚や嗅覚など、五感で味わうことも大切です。



(カウンセラー)

生徒の活躍

《中学》

◇中学剣道部

* 広島市中学校新人剣道大会

団体 3位

《高校》

◇高校放送部

* 第26回広島県高等学校放送文化コンクール
地区予選

朗読部門

M・H (2-C)

U・K (2-C)

M・Y (2-E)

アナウンス部門

A・C (1-B) 入賞

(以上、4名が県大会出場)

* 第26回広島県高等学校放送文化コンクール
県大会

アナウンス部門

A・C (1-B) 審査員奨励賞

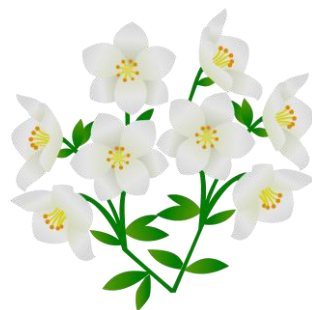
◇個人の活躍

* 第52回全国高校生作文コンテスト

大東文化大学主催 課題「平和」

大東文化大学学長賞

G・M (2-B)



今月の聖句

ところが、彼らがベツレヘムにいるうちに、マリアは月が満ちて、初めての子を産み、布にくるんで飼い葉桶に寝かせた。宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。

(ルカによる福音書2章6～7節)

街中のクリスマスは華やかなイメージがありますが、聖書に描かれた最初のクリスマス、イエスの誕生は、暗い家畜小屋での出産でした。「泊まる場所がなかった」とは英語で“no room”と言いますが、これはたんに部屋が空いていなかったということだけでなく、「居場所がなかった」という意味にもなります。旅先での初めての出産に不安と痛みの中にある貧しい若い夫婦をだれも受け入れてはくれなかった。今の世の中にも「居場所がない」人たちがいます。難民、ホームレス……、もしかしたらすぐ隣りにも「居場所がない」と感じている人がいるかもしれません。

クリスマスの物語は、神の子イエス様自身が、「居場所がない」側に生まれたことを伝えています。それは神様がそのような人と共にいて下さることを意味すると同時に、私たち自身が、イエス様を、イエス様と共にいる人々を、受け入れることを求められているのではないのでしょうか。

(聖書科 T. M)

1月行事予定

1	金	元日
2	土	特別休暇
3	日	特別休暇
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	始業の日 選択科目2号用紙提出 休み明けテスト(中3、高1・2) センター対策授業
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	成人の日
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	センター試験
17	日	
18	月	センター試験自己採点
19	火	高3登校日 卒業記念特別礼拝 1限8:40～ 午前40分、午後50分授業 休み明けテスト素点確認 ミャンマー研修(中3・高1)
20	水	3限まで授業、午後入試準備
21	木	Ⓞ 入試 生徒休日
22	金	
23	土	英語検定(午後)
24	日	高1・2模試(進研)
25	月	国公立大学2次試験出願(2/3まで)
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	広島女学院大学入試(高校校舎4階)
31	日	高1 駿台全国模試(希望者)